

二神通信

校訓

自主 協力 責任

津久見市立第二中学校
学校通信 第12号
令和1年5月28日(火)
文責 校長 阿部 幸士

二中生らしさ(優しさ、つながり・支え合い)を随所に感じさせながら、二中生は令和最初の体育祭を見事にやりとげました!



One for all
All for one
~仲間と共に
最高の勝利へ~

10連休明けの5月8日(水)の結団式から体育祭練習が始まりました。3週間の練習期間でした。この3週間は、二中生にとっては実にたくさんの経験や思いが詰まった期間だったと思います。決してよいことだけでなく、仲間同士の誤解や気持ちのすれ違いもありました。でも、それを乗り越えようと、二中生は、3年生をリーダーとして一歩ずつ頑張ってきました。実行委員と応援団のメンバーの前を向いた一生懸命さがありました。5月25日(土)の本番では、二中生一人ひとりの姿の中に、3週間の期間に得ることができた力や前向きな心や仲間との絆がしっかり見えました。体育祭の最後に、みんなの中に涙と笑い顔があふれていたのは、たくさんの経験を心の栄養にできたからだと思います。



保護者・地域の皆様方へ

今までの期間、様々な面で生徒たちを支え、体育祭の取組にご支援ご協力をいただきましたことに対し、心から感謝申し上げます。本当に有り難うございました。